

3年ぶりの海開き！5年ぶりのHPリニューアル！

できないをできた！に変える体験を須磨から日本全国へ！

ユニバーサルビーチによる持続可能な観光・体験の普及を目指す

・リニューアル公式サイト：<https://sumauniversalbeach.com/>
(7月7日より新サイト)



NPO法人須磨ユニバーサルビーチプロジェクトは、7月7日（木）、3年ぶりの海開きの日HPをリニューアル公開します。また、同日、障がい者利便施設の2022年度オープンとビーチマットの設置を実施いたします。ユニバーサルビーチによる持続可能な観光・体験を須磨から日本全国へ、世界へと普及していきます。

**SUMA
for
ALL!!!**

みんなの「できない」を
「できた！」に変える。



■ コロナウイルス禍の影響で3年ぶりの海開き。“みんな”で楽しめる海を思い描いて。

コロナウイルス禍の影響で2年間満足に海水浴ができなかった須磨海岸。我々の想いは、今年の夏は“みんな”で海を楽しみたい。3年ぶりの海をたくさんの人に楽しんでいただけるようにしたい。障がい者利便施設の2022年度オープンをします。海開き期間の毎週末、ビーチマットの設置とサポートスタッフの配置、水陸両用車椅子ヒッポキャンプの運用を実施する予定です。

<海開きの日 概要>

日程：7月7日（木）

場所：須磨海岸 ヤシの木前

内容：障がい者利便施設（ユニバーサルなシャワー・トイレを完備した施設）
ビーチマット、ヒッポキャンプの2022年度運用開始

<タイムスケジュール>

9時：設置開始

10時：設置完了予定

16時：終了予定

17時：解散



本リリースに関するお問い合わせ先

NPO法人須磨ユニバーサルビーチプロジェクト PR事務局

担当：土原 (email:sumauniversalbeach@gmail.com、TEL:080-3782-4405)

■ 新Vision『大きな世界は小さなチャレンジからはじまる』

Vision / 目指す未来

『大きな世界は小さなチャレンジからはじまる』

チャレンジは小さな成功体験を生みます。小さな成功体験は自己肯定感を生みます。自己肯定感を積み重ねることで、目の前の世界が広がり、また新たなチャレンジをしたくなります。私たちはプロジェクトを通して、みんなが安心して、チャレンジできる世界を目指します。

Mission / 絶対にゆずれない信念

『みんなのできないをできた！に変える』

私たちは、人生のチャレンジのキッカケづくりを目指します。私たちの活動は、いつも誰かのやりたい！が起点です。チャレンジは自信を生み、その自信が次のチャレンジを生みます。だからこそ、みんなのチャレンジを応援したいと思っています。

アクション / 大切にしている行動指針

『BE POSITIVE, BE KOBE.』

1. できないをできた！に変える（決して諦めない心）
2. 弱みを強みに変える（逆転の発想）
3. “みんな”でつくるユニバーサルビーチ（多様性）
4. できることは自分でやる。できないことはやろうとする。（権利と責任）
5. いつ来ても、いつ帰ってもいい（持続可能）
6. めっちゃ、ええやん（全肯定）
7. 人にも、地球にも、自分にもやさしく。（思い遣る心）

そして、ユニバーサルビーチを日本全国へ広げたい
須磨からスタートしたSUBP。そこで生み出した「できた！」の体験、そこから始まるチャレンジを日本全国
のみんなへ届けたい。そのために、私たちは信念をもって活動を広げていきます。

HPリニューアルは、利他の想いと行動で、世界をより良くするリタワークス株式会社の社会課題解決をともに
デザインするnuwebチームとともに取り組んできました。

■ 須磨ユニバーサルビーチプロジェクト 代表：木戸俊介 コメント

我々の使命は、体験を通してチャレンジのキッカケづくりをすることです。そのために、体験の舞台となるユニバーサルビーチの普及が今年の大きなテーマです。また、我々の最大の強みは、個人や団体、企業など、地域において想いを共有する仲間
の存在です。
今回、リタワークスという心強い仲間ができました。リタワークスにご協力いただいた事で、さらにユニバーサルビーチの普及を進めていきます。

■ リタワークス株式会社 nuweb 担当：中川様 コメント

須磨ユニバーサルビーチプロジェクトをより多くの人に知ってもらい、ワクワクし、参加したくなる、そんなWEBサイトにするために、団体の思いや活動が一目で感じられるようなデザインにしています。
リニューアルしたWEBサイトが団体の活動の後押しとなり、プロジェクトを全国へ広げられる一助となることを制作チーム一
同願っています。

本リリースに関するお問い合わせ先

NPO法人須磨ユニバーサルビーチプロジェクト PR事務局

担当：土原（email:sumauniversalbeach@gmail.com、TEL:080-3782-4405）

できないをできた！に変える。 須磨ユニバーサルビーチプロジェクト

2016年に神戸の須磨海岸で発足。みんなの“できない”を“できた！”に変えるを合言葉に、障がいを持っている方やお年寄り、小さなお子さんまで、誰もが楽しめるユニバーサルデザインなビーチを普及していく活動をしています。令和3年度より、中学社会公民の教科書に「持続可能な未来を目指す人々」と題し、SDGs達成に向けた先進事例として掲載されています。



<主な受賞歴>

- ・教育出版中学公民の教科書掲載（2021年度）
- ・持続可能な観光の実現に向けた先進事例（2020年度）
- ・IAUD国際ユニバーサルデザイン賞金賞（2019年）
- ・ひょうごユニバーサル社会づくり賞（2018年）

【本部】

<神戸>

法人名:NPO法人須磨ユニバーサルビーチプロジェクト

所在地:兵庫県神戸市長田区駒ヶ林町1丁目 14-10ドルフ21-102

代表者:木戸俊介

設立:2017年11月2日

URL:<https://sumauniversalbeach.com/>

【過去導入実績】

今まで訪れたビーチは、多賀城(宮城)、由比ガ浜(神奈川)、茅ヶ崎(神奈川)、三浦半島(神奈川)、大洗(茨木)、館山(千葉)、船橋(千葉)、伊豆下田(静岡)、柏崎番神(新潟)、若狭和田ビーチ(福井)、南知多(愛知)、磯ノ浦(和歌山)、潮芦屋ビーチ(兵庫)、新舞子(兵庫)、アジュール舞子(兵庫)、淡路島岩屋ビーチ(兵庫)、皆生温泉海遊ビーチ(鳥取)淡川海岸(岡山)、北の脇(徳島)、吉野川(徳島)、夜須(高知)、百道浜(福岡)、田ノ浦海岸(大分)。

ビーチ以外の活用では、余市町(北海道)、鶴岡市(山形)、富士見(長野)、鈴鹿(三重)、貝塚脇浜戎(大阪)、六甲山(兵庫)、神河町(兵庫)。

<協力>

法人名:リタワークス株式会社

所在地:大阪府大阪市西区江戸堀1-22-17 西船場辰巳ビル6F

代表者:佐藤正隆

設立: 2008年5月2日

URL:<https://ritaworks.jp/index.html>

オフィシャル画像
ダウンロードURL

<https://drive.google.com/drive/folders/1cpkVXSSi6RVgETjzGHX67s0AweauMkz?usp=sharing>

本リリースに関するお問い合わせ先

NPO法人須磨ユニバーサルビーチプロジェクト PR事務局

担当: 土原 (email:sumauniversalbeach@gmail.com、TEL:080-3782-4405)